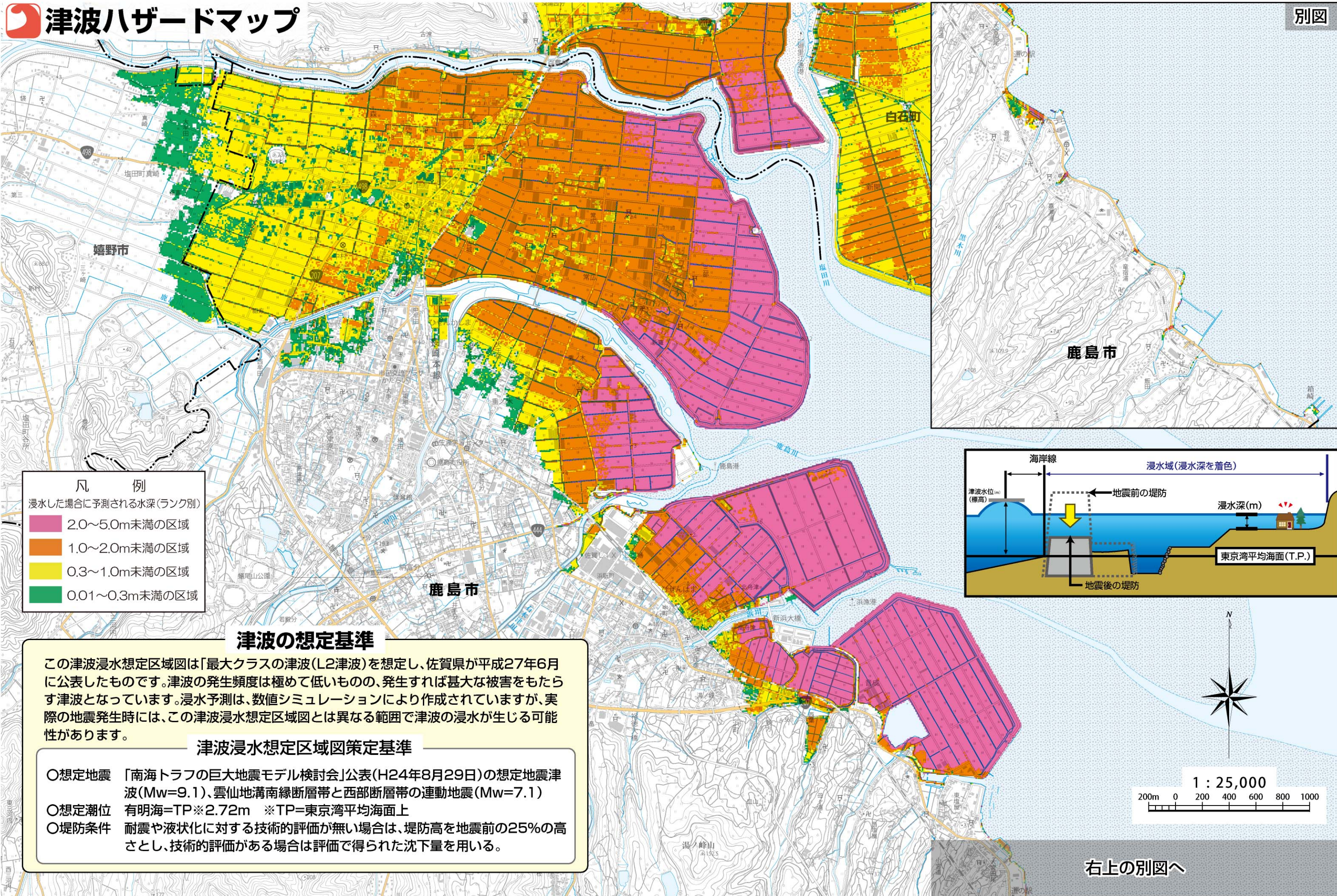


津波ハザードマップ

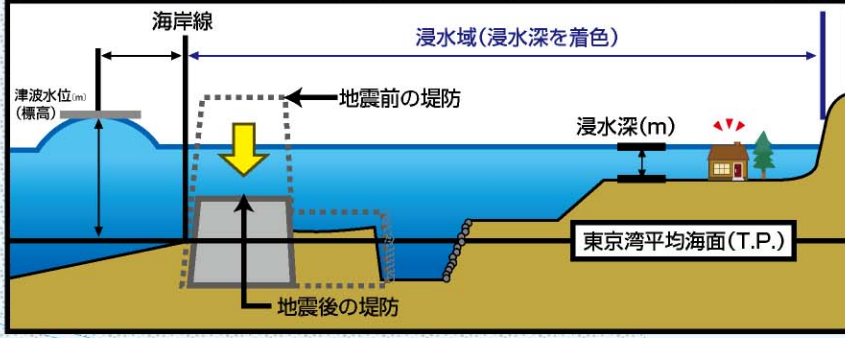
別図



凡例

浸水した場合に予測される水深(ランク別)

2.0~5.0m未満の区域
1.0~2.0m未満の区域
0.3~1.0m未満の区域
0.01~0.3m未満の区域

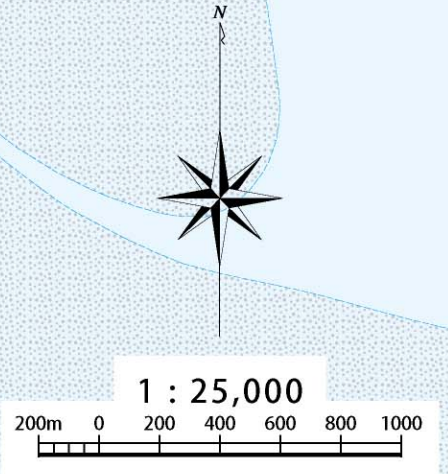


津波の想定基準

この津波浸水想定区域図は「最大クラスの津波(L2津波)を想定し、佐賀県が平成27年6月に公表したものです。津波の発生頻度は極めて低いものの、発生すれば甚大な被害をもたらす津波となっています。浸水予測は、数値シミュレーションにより作成されていますが、実際の地震発生時には、この津波浸水想定区域図とは異なる範囲で津波の浸水が生じる可能性があります。

津波浸水想定区域図策定基準

- 想定地震 「南海トラフの巨大地震モデル検討会」公表(H24年8月29日)の想定地震津波(Mw=9.1)、雲仙地溝南縁断層帯と西部断層帯の連動地震(Mw=7.1)
- 想定潮位 有明海=TP※2.72m ※TP=東京湾平均海面上
- 堤防条件 耐震や液状化に対する技術的評価が無い場合は、堤防高を地震前の25%の高さとし、技術的評価がある場合は評価で得られた沈下量を用いる。



右上の別図へ